

# くらしの懇談会～復興公営住宅のコミュニティづくり



## ● 活動のきっかけ

南三陸町内には8地区 738戸の復興公営住宅が整備されましたが、そのコミュニティづくりにあたっては、入居前からの交流支援が重視されてきました。このような支援が行われるようになったのには、大きく2つのきっかけがありました。

1つは、復興みなさん会が主催していた「椿はな咲くまちづくりお茶会」に、役場やUR都市機構の方が頻りに参加されるようになったことでした。役場主催の説明会とは異なる楽しく和やかな雰囲気の中で、女性・高齢者を中心とする町民がいそいそと未来の町について語る様子を見ていただくことで、町民と役場の対話を続ける重要性への理解が広まってきました。

もう1つは、町民有志が議会に提出した「南三陸町の災害復興公営住宅におけるコミュニティ再生に配慮した管理体制への陳情書」です。「椿はな咲くまちづくりお茶会」の中で、町民からの要望として多く聞かれた「見守り事業」など、ソフト面での管理体制の整備を求めるこの陳情書は2013年6月定例会で採択されました。

この2つの流れが合わさり、2013年10月から、復興公営住宅入居予定者への支援活動「くらしの懇談会」が町の事業としてスタートすることになりました。復興みなさん会としても、民間助成財団等の支援をいただきながら、復興公営住宅のコミュニティづくりのお手伝いを続けてきました。

## ● 活動内容

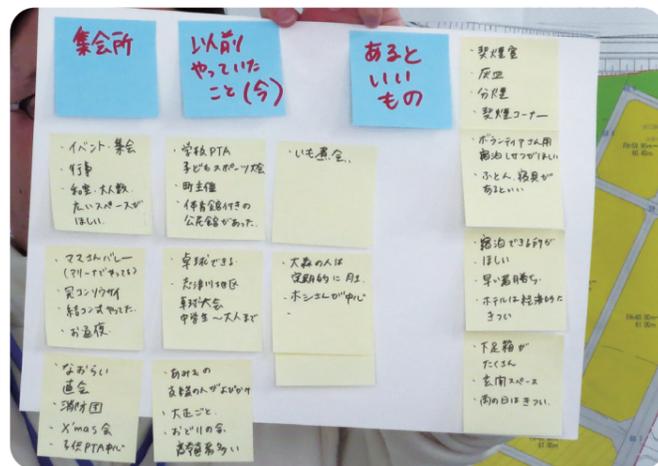
### ① 町役場主催「くらしの懇談会」の開催サポート(2013年度～2017年度)

町役場主催による、復興公営住宅入居予定者向け「くらしの懇談会」開催にあたり、お茶っこタイムの運営や、参加者からの意見聞き取りなど、参加者が落ち着いて話しやすくなる場づくりを支援しました。

2013年度のくらしの懇談会は、「集会所の使い方」や「屋外空間の作り方」をテーマに町民と役場が話し合う場となりました。集会所の模型を見ながら、部屋の配置の改善点や必要な備品などについて意見交換しました。その結果は、「災害公営住宅等のコミュニティ形成に配慮した整備・運営指針～住民参加のプロセス、集会所・屋外空間の設計、住民管理のしくみ～」としてまとめられ、復興公営住宅集会所の整備に活かされました。



2014.2.1 南方仮設住宅第1集会所  
復興公営住宅や集会所の模型を見ながら意見交換



2013.11.16 志津川中学校仮設住宅集会所  
集会所について出された意見

2014年度以降の「くらしの懇談会」は、入居する復興公営住宅ごとに、住民間の交流・コミュニティづくりを重視して開催されました。入居1年半前、1年前、半年前、入居後と交流を重ねることで、入居後のスムーズなコミュニティづくりにつなげていくことがねらいでした。



2014.9.6 名足復興住宅  
入居後の顔合わせ懇談会  
(名足復興住宅集会所)

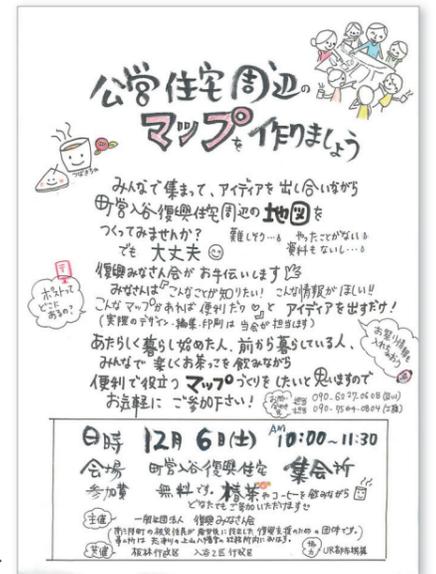


2014.11.22 戸倉復興住宅  
入居予定者懇談会  
(入谷復興住宅集会所)

### ② 復興公営住宅の自治会づくりのサポート(2014年度～)

「くらしの懇談会」と並行し、復興みなさん会独自の活動としても、復興公営住宅内のコミュニティづくりのプロセスを支えてきました。

2014年度には、入谷復興住宅を対象に、住宅の周辺にある店舗・施設等の地域情報をまとめた「入谷お役立ちマップ」を作りました。この復興住宅は地元出身の方が少なく、土地勘のない入居者が多いことがわかったことを受けて企画したものでした。マップづくりにあたっては、住宅周辺にお住まいの方にも参加いただくことで、地域として復興公営住宅を受け入れる機運も高めることができました。



2014.12.6  
参加呼びかけの  
チラシ



完成したお役立ちマップ



2014.12.6  
入谷復興住宅集会所  
マップに入れて  
情報をみんな  
で考えました。



2015.2.1  
入谷復興住宅集会所  
マップの素案をもとに、  
完成に向けたアイデア  
を出し合いました



2015.4.26  
入谷復興住宅集会所  
完成したマップの  
お披露目会

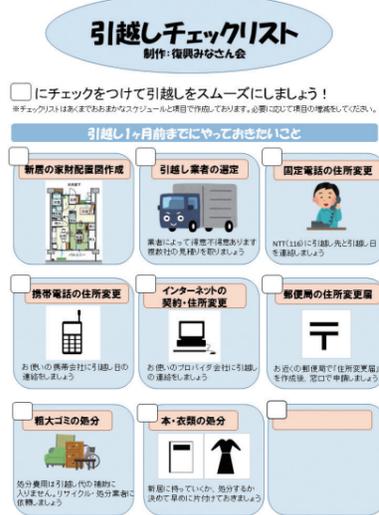
2015年度に入ると、大規模な復興公営住宅が完成に近づいてきました。南三陸でずっと暮らしてきた方の中には、これまで引越しをしたことがなかった方も多く、その準備が不安だ、という声が多く聞かれました。これを受けて、すでに復興公営住宅に入居された方の体験談を聞き、引越しの極意を学ぶ交流会を企画しました。



2016.2.4 平成の森仮設住宅集会所  
引越し体験談を伺う



2016.2.10 横山団地仮設住宅集会所  
復興公営住宅での暮らし  
についてお話しを伺う



引越しチェックリスト (一部)

各会場では、復興みなさん会で作成した引越しチェックリストをお配りし、引越し準備に活用していただくことができました。

2016年度からは、大規模な復興公営住宅への入居が本格的に始まり、入居後のサポートの重要性が高まってきました。自治会がなかなかできなかった住宅もあり、その間も、住民間の交流が途切れないよう、交流会やバスツアーといった内容で支援を継続しました。

それぞれの復興公営住宅の自治会ができた後は、自治会と共催の形で、町社会福祉協議会が設置したLSA（生活援助員）とも連携しながら、コミュニティづくりのお手伝いを続けています。

### ●伊里前復興住宅(2016.8 自治会設立)



2016.5.25 榎のまちづくりお茶会



2016.7.31 流しそうめん交流



2016.10.24 集会所のベンチづくり

### ●戸倉復興住宅(2016.8 自治会設立)



2016.7.4 たらすもぢパーティー



2017.3.30  
けんちん汁交流会



2017.3.1 生け花交流会



2017.3.29.30 復興みなさん会

### ●志津川東復興住宅 (第③街区～第⑥街区=“東の西”団地) (2017.9 自治会設立)



2017.7.3  
バスで町内を  
めぐる  
移動交流会

### ●志津川中央復興住宅(2017.11 自治会設立)



2017.7.27  
七夕飾り作り交流会



2017.2.2 LSAの皆さんとの情報交換会

各復興公営住宅に配置された町社会福祉協議会のLSA（生活援助員）の皆さんとの情報交換も、定期的に行っています。2017年2月には、情報交換会を開催しました。

## ●活動の成果・発展

- 復興公営住宅の入居前～入居直後～自治会設立後のサポートを切れ目なく続けることで、生活環境が大きく変わることに不安の解消には一定の効果があったと考えています。
- 復興公営住宅の周辺マップづくりは、復興住宅に加え、周辺にお住まいの住民の方にも参加いただくことができ、当初想定していた「入居者向けに周辺地区の情報をお伝えすること」や「入居者どうしの交流の機会づくり」に加えて、入居者と周辺地区の皆さんとの交流の機会づくりにもつなげることができました。
- これまでに、多くの復興住宅で自治会が設立され活動が始まっていますが、その状況は団地により様々です。入居者の方の孤立を防ぎ、互いに支え合って暮らしていけるコミュニティにしていけるためには、もうしばらくサポートを継続していく必要があります。
- 復興公営住宅と、隣接する防災集団移転団地や既存の市街地とのコミュニティの一体化については、まだ多くの地域で課題として残っています。

### いただいた助成金・補助金等

- 宮城県震災復興担い手NPO等支援事業補助金「復興公営住宅や高台移転団地等新しいコミュニティ形成に向けた町民活動支援事業」(2014年度)
- 公益財団法人トヨタ財団2014年度国内助成プログラム(東日本大震災特定課題)助成金「入居前からはじめる、南三陸町災害公営住宅 絆づくり事業」(2014～2015年度)
- 公益財団法人大阪コミュニティ財団助成金「南三陸町コミュニティ再生・復興に向けた町民活動支援事業」(2015年度)
- 認定特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム「共に生きる」ファンド(第23回)助成金「復興公営住宅入居予定者の絆づくり支援事業」(2015年度)
- 赤い羽根 災害ボランティア・NPO活動サポート基金(第18次)助成金「入居前から始める南三陸町復興公営住宅入居者のつながりづくり支援事業」(2015～2016年度)
- 公益信託オオバまちづくり基金助成金「南三陸 榎ものがたり復興 2016年秋の巻」(2016年度)
- 公益財団法人トヨタ財団2015年度国内助成プログラム(東日本大震災特定課題)助成金「災害公営住宅と周辺地区との橋渡し支援事業-災害公営住宅入居者の活動が地域全体のまちづくり活動へと発展して行くための環境整備事業」(2016年度)
- 認定特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム「共に生きる」ファンド(第24回)助成金「復興公営住宅入居予定者どうしの絆づくりおよび復興公営住宅とその周辺地区との絆づくり支援事業」(2016年度)
- 公益財団法人トヨタ財団2016年度国内助成プログラム(東日本大震災特定課題)助成金「南三陸町 復興公営住宅自治会運営力向上支援事業 一自治会が地域資源を活かしながら自立し、たくましく活動を展開していくために」(2017年度)
- 公益財団法人大阪コミュニティ財団助成金「宮城県南三陸町 災害公営住宅と高台移転団地を1つのコミュニティに。新市街地におけるコミュニティ再生支援事業」(2017年度)
- 株式会社アークポイントからの委託事業「平成27年度南三陸町くらしの懇談会運営補助」(2015年度)
- 株式会社アークポイントからの委託事業「平成28年度南三陸町くらしの懇談会運営補助」(2016年度)
- 株式会社アークポイントからの委託事業「平成29年度南三陸町くらしの懇談会運営補助及びコミュニティ活動紹介原稿作成」(2017年度)

ご支援いただきありがとうございました。